



1月の全体練習

■2026年2月の予定表をお送りします。

2月の全体練習は、2回目からは10:00～に設定しております。また、選手のナイター練習はまだ体育館となり、練習回数は少なくなっております。3月になれば、通常スケジュールに戻せると思いますので、この期間は、自主練習に取り組んでください。

■2026 京都ジュニアについて

3月末の京都ジュニアテニス選手権に出場するのは、16歳男子シングルス：麻野丈二、谷山翔汰、山口悠仁、谷口晴飛、16歳女子シングルス：島村 羽奏、吉河亜美、岡部夏葉、藤原陽彩、田中絆愛、14歳男子シングルス：福谷拓真、14歳女子シングルス：谷山紗希、奈良井美咲、12歳女子シングルス：小島ひなの、16歳男子ダブルス：麻野・谷山ペアの13名です。この試合は関西ジュニアの



予選となり、ジュニア選手には最も重要な試合となります。昨年の谷山紗希選手に続いて、今年も関西ジュニアにつなげてほしい所です。共栄中学の女子部は今回が協会の試合のデビュー戦になります。とにかく、みんな悔いのないように、大会までベストを尽くしましょう。応援よろしくお祈いします！

■インフルエンザ、感染症に注意！！



練習には多めのドリンク（できればスポーツドリンク）タオルをお忘れなく！手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意！冬休みも規則正しい生活を！

テニスの豆知識

■テニスと卓球の差

令和8年も始まりましたが、テニス業界はあまり明るい話題や材料が見当たりません。スター選手の不在（錦織選手やナダル、フェデラーなどの人気選手も見られなくなりました）もあり、テニス人気も下降気味です。ジュニアについても競技人口の減少が激しく、今後は各クラブの維持継続も難しい時代になりそうです。

サッカーのように全国的なシステムを構築する力はテニス協会にはありませんし、テニスという競技はメディアとの相性も悪いので、漫画やスター選手のおかげで一時期はブームが来ても、定着することはないようです。これまでも「エースをねらえ」「テニプリ」など漫画によるブームがありましたが、競技人口の底上げにはつながりません



松島美空 選手

でした。結局、一部の熱心なご家庭やクラブの熱意をもって、選手が育てられるというのは、卓球などと同じ構造であると思います。しかし卓球の場合はオリンピックで活躍

するアイドル的な選手が次々に育っており、女子では福原愛ちゃん以後、平野、石川、伊藤、早田、と続き、張本美和（17歳で全日本優勝）の次には松島美空（14歳、松島輝空の妹）が控えています。メディアとの相性も良く（試合が短時間で展開が早くてスリリングである）同じような種類の競技でありながら、人気が続いています。中高の部活で人数が多い卓球ですが、但馬など近畿北部の学校では卓球が盛んです。これは冬場の雪のせいで、室内運動しかできない場合に、スペース的に狭くても、多人数でやれるという点が大きいそうです。

テニスはこれからも一部のファンによって細々と継続されながら、スター選手の登場を待つしかなさそうです。

次の協会の試合はサマージュニア（7月）です。

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ（京都共栄学園内）

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail: info@kyoei.ed.jp

